

# 算数オンライン塾 10月23日の問題 —立体—

図 1 のように、底面の半径が 6cm で高さが 8cm の円柱から、底面の半径が 6cm で高さが 8cm の円錐をくりぬいた残りの立体を A とします。

このとき、必要であれば図 2 の直角三角形を参考にして、次の各問いに答えなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。

- (1) 立体 A の体積を答えなさい。
- (2) 立体 A を、底面から 4cm の高さのところで底面に平行な平面で切りました。

図 1

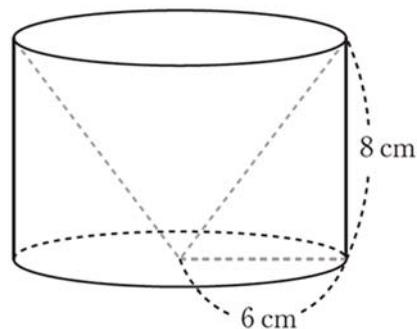
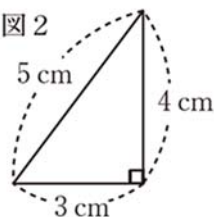


図 2



- (ア) 切り口の面積を答えなさい。
- (イ) 2つに分かれた立体のうち、もとの円柱の底面を含む立体の表面積を答えなさい。  
(式と考え方)

(1)				
(2)	ア		イ	